

読者の皆さんへ Dear Readers

英語の実験手順書（experimental protocols）や研究論文（research papers）を読む能力は、生命科学の知識や技術を学ぶ上で大切です。でも、その力をどのように身につけたらよいのかわからなかったり、英語の文章を読むのが不安になったりすることもありますよね。

この本では、医学、薬学、歯学、理学、農学など、生命科学のさまざまな分野で実際によく使われる用語や英語表現を学びながら、研究論文に出てくる専門的な内容の英文を読むための基礎を学んでいきます。

生物学や語学に興味のある高校生・高等専門学校（高専）生から、命・体・生き物に関わる進路を目指す専門学校生や短期大学生、研究の世界に足を踏み入れた大学生・大学院生、さらには科学英語や論文の読み方を学び直してみたい現役の研究者・医療関係者まで、読む方の立場や年齢は問いません。また、留学生・帰国生の皆さんのお助けとして、重要な用語や読みにくい漢字にはふりがなをつけています。

教科書として、あるいは自習用の参考書として、この本を活用していただけたら嬉しいです。

なお、本書の執筆にあたっては、私がこれまでに担当してきた下記の講義・講座の内容を参考にしています。

- ・東京バイオテクノロジー専門学校 1年次「バイオ英語Ⅰ」「バイオ英語Ⅱ」(2020年～2025年)
- ・技能五輪国際大会 化学実験技術職種 日本代表選手候補者 英語訓練 (2021年～2025年)
- ・サンディエゴ補習授業校みなと学園 高等部「小論文Ⅰ」「小論文Ⅱ」(2017年～2020年)
- ・東京大学ライフイノベーション・リーディング大学院「ライフイノベーションを先導するリーダー養成プログラム (GPLLI)」サイエンスコミュニケーション・ワークショップ (2015年)、プレゼンテーションワークショップ (2017年)

東京バイオテクノロジー専門学校、(独) 国立高等専門学校機構 旭川工業高等専門学校、東京大学ライフイノベーション・リーディング大学院 GPLLI (現: WINGS-LST)、サンディエゴ補習授業校みなと学園の皆さん、また、これまでに私の講演、ワークショップ、個人レッスンなどにご参加いただいた皆さんに、この場を借りてお礼を申し上げます。

2025年8月

坪子 理美